

# Noto PLUS

# 12



広報のと  
第226号

令和5年12月1日発行

発行・能登町 編集・総務課  
〒927-1049  
石川県鳳珠郡能登町宇出津下字50番地1

☎：0768-10000  
能登町 URL：https://www.town.noto.lg.jp  
Eメール：info@town.noto.lg.jp



松波こども園「唐獅子ちびっこ太鼓」  
園児らの元気いっぱいの演舞に、大きな声援と拍手が送られました。  
(11月5日・「能登牛と秋の味覚市in能登町」会場にて)

## その五拾六

# 歴史と文化のトピック

### ■能登に來た公家

戦国時代、永正14年（1517年）、公家であり歌人として知られる冷泉為広が能登を訪問。この時に記された為広能登州下向日記には、内浦沿岸を舟や徒歩で巡り、目に映る情景とともに歌を日記に書き留めています。

七尾から能登島を経て、町内関連ではヤナミ（矢波）・ハナミ（波並）・藤波・ウシホ津（宇出津か）・ハネ（羽根）



の沖を航行し、19日は真脇に宿泊。翌日、真脇と小木を知行地とする在地の武士加治新二郎の案内で峠（市ノ瀬）を通過していますが、ここには万福寺と号する山寺、金輪坊がありました。東寺（京都市）の法流と記され、真言宗寺院だったと思われる。参詣した為広は厳かな境内を巡り、庭の若木に心を和ませながら歌3首を詠んでいます。

現在、万福寺は現存しませんが、寺の鎮守社であったとみられる熊野社旧跡の石碑周辺に、平坦地や敷地を区画する土塁、石材などが散在しており、ここが寺の故地と考えられます。

このほか日記には、吹上（越坂）、松ナミ（松波）、モクロ（木郎）の地名が見え、歌も詠まれており、半島の先端部まで周遊したようです。

町教育委員会事務局

☎（62）8537

## 続☆星のささやき



宇宙の人気者 まんてん仮面 閩星の観察館「満天星」 ☎76-0101

### topic 「ふたご座流星群」

12月14日夜に「ふたご座流星群」がピークを迎えます。

流れ星は宇宙にあるチリが地球の空気とぶつかって光る現象です。ふたご座流星群の素のチリは、小惑星ファエトンがまき散らしたものと考えられています。

1年の中で流星群はたくさんありますが、8月のペルセウス座流星群と12月のふたご座流星群が二強です。

今年は一晩中月明かりがなく、日本が夜の時間帯にピークを迎えるため、ここ数年では最高の条件です。夜中になるほど多く流れます。星がたくさん見られる場所では、14日午後9時頃に1時間に20個ほど、15日未明には1時間に60個ほどの流れ星が見られるでしょう。

12月の夜はとても寒いので防寒対策をしっかりとって流れ星を待ってみましょう。

### ★ポイント★

日時 12月14日☉ 20:00～15日☉明け方 ※12月13、15日の夜も少し流れます

観察場所 町明かりの少ない場所 見る方角 どこでもOK その他 防寒対策をして無理をしない範囲で



### イベント「クリスマスファミリープラネタリウム」

小さなお子様向けのプラネタリウムです。冬の星座のお話と番組「北のサンタと南のサンタ」をお送りします。おしゃべりOK、シールをプレゼント。

日時 12月16日☉、17日☉ 14:00～14:40

料金 高校生以上550円、小中学生以下無料

予約 不要、各回定員100人



「広報のと」12月号の印刷費は一部当たり36.2円です。



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています。E3PA：環境保護印刷推進協議会

環境保護印刷  
PIN No.P13-0179  
環境保護印刷：クリオネマーク認証